

令和5年度

事業報告説明書

公益財団法人 大阪認知症研究会

事業報告説明書

自 令和5年4月1日
至 令和6年3月31日

1. 助成事業

○事業内容・趣旨：

- ◇医学研究助成・・・団体及び個人が実施している研究に対して積極的に助成することにより、研究の着実な成果を見だし、認知症の問題・課題の解決を図る。
- ◇海外派遣助成・・・海外の認知症研究者との研究交流をはかることによって、当該分野における研究レベルの向上を企図する。

○応募期間：

令和5年4月3日～同年5月15日（消印有効）

○応募資格：

認知症の研究にあたっている大阪府域の大学、研究所、医療機関、保健施設等に属している者。但し、弊財団で前年度に助成を受けられた方は応募不可。

○助成対象研究：

- (a) 認知症疾患の臨床的研究
 - (b) 認知症疾患の発症危険因子に関する研究
 - (c) 認知症疾患の病因に関する研究
 - (d) 認知症疾患の病態に関する研究
 - (e) 認知症疾患の方の介護、看護技術に関する研究
 - (f) 認知症疾患の方の地域ケア、処遇に関する研究
- ただし、臨床的研究に限ります。

○助成金予算：

- ◇医学研究助成・・・500万円（1件につき200万円を限度）
- ◇海外派遣助成・・・40万円（2件）

○応募・選考件数（金額）：※詳細は別紙に記載

令和5年6月6日、選考委員による選考の結果、助成対象4件を決定、同日理事会で承認。

	医学研究	海外派遣	合計
予算	500万円	40万円	540万円
応募件数	4件	1件	5件
選考件数（金額）	3件（520万円）	1件（20万円）	4件（540万円）

○助成金贈呈：

令和5年7月28日、助成金贈呈式を実施（於 千里阪急ホテル）

事業報告書の附属明細書

別紙1. 令和5年度助成金の贈呈者・金額・研究内容の詳細を別紙添付。

<医学研究助成の部>

所属機関 / 教室 / 学部 / 職名 申請者氏名 / フリガナ	研究課題	助成金額 (万円)
大阪公立大学大学院 医学研究科 認知症病態学 院生	糖尿病における認知機能障害と細胞老化の関係	200
重森 慶子 シゲモリ ケイコ		
大阪大学大学院 連合小児発達学研 究科 精神神経 医学 准教授	老年期うつ病とレビー小体病の関係に関する臨床・神経画像研究	160
西尾 慶之 ニシオ ユシユキ		
大阪大学大学院 内科学 医学系研究科 老年総合 招へい教 員	アルツハイマー病による認知フレイルの病態解明を目指した基礎的・臨床的検討	160
竹下 ひかり タケシタ ヒカリ		

<海外派遣助成の部>

所属機関 / 教室 / 学部 / 職名 申請者氏名 / フリガナ	研究課題	助成金額 (万円)
一般財団法人 住 友病院 メンタルヘルス科 診療部長	2023 International Psychogeriatric Association(IPA) International congress (ポルトガル)	20
梅田 須美代 ウメダ スミヨ		

2. 普及啓発事業

(1) 認知症講演会開催

○開催日時：

令和5年12月17日(日) 午後2時～4時30分

○実施場所：

千里ライフサイエンスセンター5階ライフホール

○対象者並びに参加費：

一般府民、参加費無料

○講演内容：

座長…池田 学 氏 (大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室 教授)

講演1…「認知症者の生活を支える」

大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室 特任研究員 永田優馬 氏

講演2…「認知症の最新動向：今できる治療、これから登場する治療」

市立豊中病院精神科 部長 森原 剛史 氏

○当日参加人数：

308名 (申込受付402名 ⇒ 参加率76.6%)

○本講演事業への寄付金：

製薬会社3社 合計250,000円

(イーライリリー、ヤンセンファーマ、ノバルティスファーマ)

以上